

南極料理人 (2009)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ 料理・グルメ

製作国 日本

色彩 Color

時間 125分

初公開日 2009/08/08

公開情報 東京テアトル

【キャッチコピー】

おいしいごはん、
できました。

氷点下54℃、
家族が待つ日本までの距離
14,000km
究極の単身赴任。

【解説】

実際に南極観測隊の調理担当としてドームふじ基地で越冬した西村淳の痛快エッセイ『面白南極料理人』を、TV「篤姫」、「ジェネラル・ルージュの凱旋」の堺雅人主演で映画化したハートフル・ストーリー。家族と離れ、過酷な環境の下、男8人が約1年半にわたって共同生活を送る中で繰り広げられる喜怒哀楽の人間模様と、ストレスを抱えた隊員たちの心を料理で解きほぐそうと使命に燃える主人公が、限られた食材を相手に創意工夫を凝らして単調になりがちな毎日に潤いを与えていくさまを、優しいタッチでユーモラスに綴る。監督は弱冠31歳の期待の新鋭、沖田修一。

日本からはるか14,000キロの彼方、平均気温マイナス57℃という過酷な場所に建つ南極ドームふじ基地。ここに、観測隊の一員としてやってきた西村淳の任務は、総勢8名の男たちの食事を用意すること。日本に残してきた妻と8歳になる娘、そして生まれたばかりの息子のことが気に掛かりながらも、腕によりをかけた料理で男たちの胃袋を満たしていく。とはいえ、食材は豪華でも新たな調達のかかない最果ての地で、日々のメニューに変化を付けるのは至難のワザ。おまけに、想像を絶する過酷な生活で隊員たちの疲労とフラストレーションもピークに達していくが…。

【クレジット】

監督 沖田修一

プロデューサー 西ヶ谷寿一

原作 西村淳

『面白南極料理人』『面白南極料理人 笑う食卓』（新潮文庫刊）

脚本 沖田修一

撮影 芦澤明子

美術 安宅紀史

音楽 阿部義晴

主題歌 ユニコーン

『サラウンド』

照明 豊見山明長

VFXスーパーバイザー 小田一生

録音 永口靖

フードスタ イリスト	飯島奈美		
	樽谷孝子		
出演	堺雅人		西村淳（調理担当）
	生瀬勝久	Katsuhisa Namase	本さん（雪氷学者）
	きたろう		タイチョー（気象学者）
	高良健吾		兄やん（雪氷サポート）
	豊原功補		ドクター（医療担当）
	西田尚美		西村の妻・みゆき
	古舘寛治		主任（車両担当）
	小浜正寛		平さん（大気学者）
	黒田大輔		盆（通信担当）
	小野花梨		西村の娘・友花
	小出早織		KDDインマルサットオ ペレータの清水さん
	宇梶剛士		スズキ
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	船長